

居小学校創立100周年記念事業 事業報告

1. 五輪の山修繕

前回東京オリンピック時（1964年）に創建されました県居小のシンボルともなっている「五輪の山」が50年以上の月日を経て老朽化が進んでおりました。そこで浜松市の協力によりこれを修繕し、また滑り台を1基増設するリニューアルいたしました。

令和2年6月1日に、修繕工事完了の式を行い子供たちにお披露目しました。

2. 記念誌発行

「県居小学校創立百周年記念誌」（68ページ、全カラー）編纂、発行（1000部）いたしました。関係者のあいさつ、浜松市、教育員会及び歴代校長よりの祝辞、県居小学校百年の歴史、地域の方々のお思い出、子供たちの作った和歌などが1冊にまとめられました。

記念誌は、子供たち、本事業に寄付をいただいた方々、地域の施設、近隣の教育機関、記念誌編集にご協力いただいた方々、本事業にご協力いただいた方々へ配布いたしました。

3. 記念式典

令和2年11月14日、福祉交流センターにおいて「県居小学校創立百周年記念式典」を開催いたしました。式典へは浜松市教育長、自治会長の皆様、地域の方々（実行委員会の委員）に来賓としてご出席いただき、教育長にはご祝辞を賜りました。

当日、記念式典に引き続き、子供たちによる学習発表会が開催されました。

残念ながら感染症予防のため、地域の皆様にご入場いただくことはできませんでした。記念式典の状況についてはビデオ撮影し、ウェブ上にて公開中です。

4. 記念碑

「県居小学校創立百周年記念碑」を建立し、令和2年9月26日、除幕式を開催いたしました。

この記念碑は「未来ポスト」（子供たちが卒業時、二十歳になった自分への手紙を書きこの中に保管し成人式の時に渡し戻すもの）、タイムカプセル（50年後、100年後の未来への子供たちに伝えたいことを保管するもの）の機能を併せ持つものです。また記念碑には、県居小学校の変遷、五輪の山の云われが刻まれております。

5. 資料デジタルアーカイブ

学校にあった過去の資料、写真、卒業アルバム、過去の周年記念誌、今回の記念誌編集において取材した資料等をデジタルデータ化しました。

また、これらを閲覧できるシステムを導入し、学校の資料室等で子供たち、地域の皆様も閲覧できるよう準備中です。